

# 汚濁負荷量測定手法届出書

年 月 日

法人の場合は、事務所の住所、名称、代表者氏名を記入。やむを得ず工場長等が申請人となる場合は、法人の代表者から権限を委任されていること。この場合委任状が必要。  
個人の場合は、住所、氏名を記入。

加古川市長 殿

氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

〒 675-0000  
加古川市〇〇町〇〇丁目〇〇  
〇〇工業株式会社  
代表取締役 加古川 太郎  
TEL 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

届出者

水質汚濁防止法第14条第3項の規定により、汚濁負荷量の測定手法について、次のとおり届け出ます。

|             |                   |        |       |
|-------------|-------------------|--------|-------|
| 工場又は事業場の名称  | 〇〇工業株式会社<br>〇〇工場  | ※整理番号  |       |
| 工場又は事業場の所在地 | 加古川市〇〇町<br>〇〇丁目〇〇 | ※受理年月日 | 年 月 日 |
| △汚濁負荷量の測定手法 | 別紙のとおり            | ※備考    |       |

|     |       |  |
|-----|-------|--|
| 担当者 | 所属    |  |
|     | 氏名    |  |
|     | 電話番号  |  |
|     | 電子メール |  |

- 備考
- △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
  - ※印の欄には、記載しないこと。
  - 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

別紙(1)

特定排水等の汚染状態の計測方法、計測場所等

|  |  |  |               |
|--|--|--|---------------|
| 計測場所                                       | A 測定地点が複数あるときは用紙を替え地点名もB、C・・・とする。  |  |               |
| 測定項目                                       | COD  | 窒素   | りん            |
| 試料の採取及び試料の計測の場所並びに形状図等                     | 別図(1)のとおり  | 別図(1)のとおり  | 別図(1)のとおり     |
| 汚濁状態の計測方法及び測定回数                            | 1回/30日<br>1日3回測定   | 排水経路図に測定点を示す。自動計測器の場合、採取位置、計測器設置場所を示す。<br>必ず、1日3回以上測定し、1日の平均濃度を把握する。 |               |
| 知事が定める方法による場合、その適用条件                       | —  | 原則どおり測定する場合は記入不要。例外規定を適用する場合はその条件を記入。                                |               |
| 自動計測が困難な根拠(排水量400m <sup>3</sup> /日以上)の事業場等 | 「日平均排水量400m <sup>3</sup> /日以上」の事業場」「差引法による計測の事業場」等、自動計測が原則であるが、自動計測しない場合に記入する。 |  |               |
| 水質自動計測器等の種類及びその選定の根拠                       | 精度が良いから<br>取り扱いやメンテナンスが容易だから等  |  |               |
| 水質自動計測器等を使用する等の場合、換算式及び換算式の根拠              | 換算式<br>試料数<br>相関係数<br>変動係数   | 試料数は20点以上で。<br>散布図を作成し、それを基に計算したものを記入。<br>散布図は添付する。                  |               |
| 換算式の検証に用いたデータ及び散布図等                        | /  |  |               |
| 工事着手予定年月日                                  | 昭和xx年 7 月 1 日  | 平成xx年 1 月 6 日  | 平成xx年 1 月 6 日 |
| 工事完成予定年月日                                  | 昭和xx年 7 月 1 日  | 平成xx年 1 月 6 日  | 平成xx年 1 月 6 日 |
| 特定排水等の特性(汚濁状態の変動、工程等)                      | 濃度変動は低い  | 指定計測法(手分析)で工事を伴わない場合は、測定開始期間を記入。                                     |               |
| その他参考事項                                    | 昭和XX年届出時から変更なし。  |  |               |

特定排出水等の量の計測方法、計測場所等

|  |  |      |   |
|--|--|------|---|
| 項目   | 計測場所                                   | A    | 測定地点が複数あるときは用紙を替え地点名もB、C・・・とする。                     |
| 計測場所及び形状図等   | 別図(1)のとおり                              |      | 排水経路図に計測点を表示する。<br>流量計以外の測定方法の場合、計測場所の断面図が必要な場合がある。 |
| 水量の計測法及び測定回数                                       | 電磁流量計<br>毎日測定                          |      | 実際の計測頻度を記入  |
| 知事が定める適用条件   | ————                                   |      | 原則どおり測定する場合は記入不要。例外規定を適用する場合はその条件を記入。               |
| 自動計測が困難であるとする根拠(排出水量400m <sup>3</sup> /日以上の上の事業場等) | ————                                   |      |   |
| 流量計等の種類及びその選定の根拠                                   | 〇〇社製 電磁流量計<br>〇〇-〇〇〇型<br>・正確でメンテナンスが容易 |      |   |
| 用水の量を特定排出水の量に換算する場合の換算式及びその根拠                      | 換算式<br>試料数<br>相関係数<br>変動係数             |      | 特定排出水等を直接測定する場合は記入不要                                |
| 換算式の検証に用いたデータ及び散布図等                                | 別表( )のとおり<br>別図( )のとおり                 |      | この記入例では流量計既設である。                                    |
| 工事着手予定年月日  | 平成XX年7月3日                              | (既設) | 年 月 日   |
| 工事完成予定年月日  | 平成XX年7月13日                             | (既設) | 年 月 日   |
| 特定排出水等の特性(量の変動パターン)                                |  |      |   |
| その他参考事項  | ポンプ放流のため<br>バッチで排出                     |      |   |

### 特定排水等の一当たりの汚濁負荷量の算定方法

|     | 計測場所 | 算式(L)                    | 計算の方法                | 汚濁負荷量の測定回数 | 特定排水等の濃度(mg/L) | 特定排水等の日平均水量(m <sup>3</sup> /日) | 特定排水等の負荷量(Kg/日) | 負荷量の捕捉率(%) |
|-----|------|--------------------------|----------------------|------------|----------------|--------------------------------|-----------------|------------|
| COD | A    | $L=Q \times C \div 1000$ | 手計算<br>あるいは<br>自動演算器 | 30日に1回     | 20             | 60                             | 1.2             | 100%       |
| 窒素  | A    | $L=Q \times C \div 1000$ | 手計算<br>あるいは<br>自動演算器 | 30日に1回     |                |                                |                 |            |
| りん  | A    | $L=Q \times C \div 1000$ | 手計算<br>あるいは<br>自動演算器 | 30日に1回     |                |                                |                 |            |

例: ○値  
届出(様式5に記載)している  
数値を記入

例: △値  
届出(様式5に記載)して  
いる数値を記入

$\text{○} \times \text{△} \div 1000$   
の値を記入

備考1: 「算式(L)」欄には、各測定点の負荷量から事業場全体の負荷量を算出する式を記入すること。

2: 「計算の方法」欄には自動演算器、手計算等の別を記入すること。